NPO法人
邦楽指導者ネットワーク21
URL http://www.npo-hougaku.or.jp/index.html
平成23年12月24日発行

たより第18号

1948年　國学院大学文学部国文学科卒
1950年　NHK入局
1952年から1982年まで古典芸能番組の制作演出を担当1982年NHK定年退職
社団法人日本舞踊協会事務局長就任
文化庁芸術祭審査員 文化庁芸術選考委員。NHK邦楽オーディション審査員
日本琵琶楽協会会長。社団法人日本小唄連盟理事。NPO法人邦楽指導者ネットワーク21理事に選任される。

NPO法人邦楽指導者ネットワーク21～今後の課題～

理事　山岡知博

今年3月11日、東北三県と関東の一部を突然襲った東日本大震災、十ヶ月を経た今も目を覆う瓦礫の山、目に見えぬ放射能の恐怖から解き放されぬまま新しい年を迎えようとしています。わがNPO法人邦楽指導者ネットワーク21は、このような状況の中でも邦楽の普及支援の大目的に着々と実績を挙げ当初の「頑張ろう日本!」の掛け声から援け合いの方向へと地についた足どりがみられるようになりました。この間「東日本大震災チャリティコンサート」は6月19日に無事終了が報じられ、これには各支部の活発な活動が基礎になっていることは言うまでもありません。伝統音楽を学校教育の教材に取り入れ、その普及促進を図ろうとすることは明治以降なかった画期的な事業ですが、これを継続してこそ実績が上がろうというものです。私は曽つて文部科学省の「学習指導要領」の改訂実施に際して危惧したのは、従来の音楽教師だけでは実施上は充分でなく、それを補うのは教育学習の場で、生徒と音楽教師の両者を有効的に調整するコーディネーターが、邦楽にも通じた人材としてここ何年か必要になるのではないでしょうか。NPO法人邦楽指導者ネットワーク21の役割や大。

ー東日本大震災チャリティコンサート無事終了ー

6月19日、東京狛江市西河原公民館に藤原道山氏をお迎えし開催されたコンサート。震災の後という事で、参加者は東京近辺の方中心となりましたが、福岡県・兵庫県・新潟県・静岡県・愛知県の会員の皆様にも遠路参加頂き、総勢70名近い出演者、演目数10曲、2時間半にわたり藤原道山氏の尺八の音色に導かれて熱演が繰り広げられました。最後に藤原道山氏が「アメイジング・グレース」で被災地の皆様に思いを伝えられ、感動さめやらぬ会場を後にしました。義援金も87,441円募ることが出来、早速、福島県須賀川支部にお送り致しました。

実行委員会　柴田裕子

被災地からの報告

3月と6月に皆様からいただいた義援金は、支部の子供教室のために放射能を遮断できるエアコンを設置した際の費用の一部として、役立たせていただきました。いつも温かく見守って下さっているNPO法人邦楽指導者ネットワーク21の皆様に心より感謝申しあげます。さて、福島支部桐音会はその後も元気に活動しております‼放射能で野外活動が制限されている郡山市の園児たちに音楽をプレゼントしようと10月に「スマイルコンサート」を開催しました。桐音会の子供達が主体となって園児たちに聞かせたり演奏にあわせて踊ったりと、このときばかりは大いに盛り上がりストレス発散となりました。11月12日(土)・13日(日)は教育委員会の共催で「ドキドキ・ワクワク秋のこどもまつり」が行われました。なんと2日間で5000人の出入りがありました。朝からこども・・・こども・・・どこを向いても子供だらけでした。そこには教育支援センターで募集した15名が活動している「お琴クラブ」も参加しました。ちょっとびっくりすることですがお琴を弾いている子供達の首には放射能の蓄積量を調べるのに線量計を下げています。とても不思議な感じを受けるのですが、放射能量を報告しなければなりませんので福島県の子供達は全員首から提げているのです。子供達は当たり前のようにつけて気にすることなく、いろんなものに挑戦しているのです。

福島がんばってる‼　私達がんばってる‼
まだまだ福島っ子　元気です♪♪
そして・・・・風評被害には負けません‼

須賀川支部　後藤札子

各地からの活動報告

狛江支部

箏曲正音会 渡辺正子

文化庁の平成23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」は狛江市を通して、東京都を経由し文化庁に申請をしていただきました。狛江市では「青少年箏伝承教室」と「青少年三味線伝承教室」「和太鼓教室」「能楽体験教室」「創作はりえ教室」を実施し、幼児から大人までを対象とした講座と人材育成のための研修会を市内の小学校や児童館や公民館等で行っております。「音楽の街ー狛江」という事もあり市の協力と市民の関心は絶大で、現在お箏は60名三味線は20名が学んでおります。コンサートは24年2月には絵手紙とのコラボを、3月には箏・三味線・和太鼓・はり絵のコラボを予定しており、100名以上の出演者で日本の伝統の素晴らしさをアピールし、さらなる市民への普及啓発と地域活性化を図ります。

横浜市

三花会　杵屋花邦

私の指導する三味線による現代邦楽アンサンブル「三花会」（横浜市の小中高校教師が中心に1996年結成）は演奏活動の一環として、泉区のNPO法人「だんだんの樹」がフェリス女学院と共催する恒例の「新春コンサート」に毎年出演協力して好評を得ています。また同市旭区文化振興事業の一環として小中学校に出向いて行う「三味線出前授業」にも毎年数多くの要望が寄せられ、生徒からは「音色にひきつけられた」「迫力ある音楽」「また来てね」等の感想文が毎回届いております。

広島支部

いちえの会 沖田寛江

「伝統文化こども教室」に5年間参加していた子供達は中学生になるとほとんど辞めて、現在は2ヶ所に8名が残っています。ボランティアなので経費が赤字となっております。それでも今年はほたる見会・介護施設2箇所・文化会館ロビーコンサート・地元市民文化祭などに出演いたしました。来年は私の町でもぜひ地域活性化事業を申請してほしいです。

富士宮支部

箏曲妙の会　佐野 妙子

「伝統文化こども教室」が終了してしまいましたので、今年は学校側より引き続き学校の「ことクラブ」として、子ども達に伝統文化をとの要望がありボランティアで指導に行くことになりました。子ども達は学習発表会の冒頭でその成果を発表することを楽しみに ことクラブで学んでいます。富士宮市からはぜひ来年度は「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業を申請しましょう」とのあたたかいお声がけをいただき大変心強く思っております。

千種支部

箏曲明由の会 山本明由子

名古屋市立見付小学校(名古屋市千種区)のトワイライトスクール(名古屋市の学校解放事業)で、9月から「こどもお琴教室」を開催しています。11回実施する予定です。小学校1年生から4年生まで12人のこども達が、放課後、小学校の特別活動室に月2、3回集まりお琴のお稽古をしています。また名古屋市文化振興事業団主催で平成24年1月21日、22日に開催される「芸どころNAGOYA伝統文化フェスティバル2012」の伝統文化ワークショップで設けられる琴講座の講師を務めさせて頂くことになりました。

品川支部

箏曲恭音会　　坂本　恭子

品川区では「品川支部箏曲恭音会」、「なぎさ会お琴わらべ唄教室」「紫薫子の会」「アマチュア囲碁連盟」「光絹いけばな会」で文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を申請していただき採択されました。現在「品川支部箏曲恭音会」の参加者は18名で会場は鮫浜小学校と浜川小学校で実施しております。大人と子供が一緒に参加しており、「ガラクタ祭り」や「クリスマス会」に出演し、お互い刺激しあい楽しく活動しています。

さいたま支部

戸塚順子

東日本大震災以降当然ですが数々のイベントが中止となりましたので、皆様に元気になっていただこうとコーラス、朗読の仲間達と「折鶴コンサート」として御来場者に思いを込めて折鶴を折っていただきました。私達は「大地の記憶」「涙そうそう」などを演奏しました。お客様から和やかで心癒される演奏会だったと喜んでいただきました。今も国の内外で色々なことが起こっております。日々音楽を通した活動が出来ることに感謝しながら災害や病になられた方達が一日も早く元気を取り戻されることを願って活動致します。

加古川支部

棚の会　鈴木　晴棚

兵庫県教育委員会よりの委嘱で特別非常勤講師となり、全国でも珍しい総合学科の県立加古川南高校でお箏を指導しております。文科省の「総合学科」最初の目標は500校でしたが、現在全国に349校あるそうです。総合学科高等学校校長協会、研究協議会での文科省視学官からの指導助言は、「最近の若者に共通するコミュニケーション能力の欠如」解消。3年間を見通したキャリア教育の実施、最近の生徒は「しんどくても面白いこと」には取り組むので総合学科のよさを発揮してほしいとのことです。

調布支部

平成尺八塾　門傳良男

文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を「平成尺八塾鳳竹会」「邦楽みなの会」「調布伝統文化小原流こども教室実行委員会」「調布日本舞踊連盟」「座・邦楽プラザ玉ごの会」の5団体がNPO法人邦楽指導者ネットワーク21調布支部を中心として「調布市伝統文化伝承事業推進の会」となり調布市を通して申請し採択されました。現在「調布市伝統文化箏尺八こども教室」の参加者は15名で、現在までに布田小学校30周年祝賀会での演奏・第56回調布市民文化祭に出演しました。

加茂支部

理音会　高橋 理香

加茂支部理音会は他の団体と共に実行委員会を立ち上げ文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を申請していただき、「加茂箏曲こども教室」は平成24年3月までの間開催できることになりました。開始早々7月に加茂市特別養護老人ホーム第3平成園にてボランテイア演奏と。10月に加茂芸能祭に参加し現在は1月開催される加茂文化会館主催「新春コンサート」に向け稽古に励んでいます。このコンサートはこども教室と理音会の出演で7回目となります。

八王子支部

桑都の会 小林千恵子

八王子市では、八王子支部桑都の会他21団体で文化庁23年度「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を申請していただきました。その内お箏は1団体で「伝統文化八王子箏曲こども教室」を実施させていただいております。少子化の影響で、開催場所の南大沢小学校も、各学年1クラスとなりましたが、近隣の小学校にも呼びかけを行い25人もの子供たちが集まりました。地元、八王子の作曲家『中村雨紅』の代表作、夕やけ小やけの変奏曲を今回の課題とし練習をすすめており、24年5月、高尾でロビーコンサートを行う予定です。

沖縄支部

峰の会　下地華峰

沖縄は伝統芸能というと琉球舞踊や琉球三線・そしてお箏は琉球箏が主流です。「伝統文化こども教室」の終了で今年は「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」の申請検討をお願いしましたが、市からはまったく理解・協力を得られませんでした。この地で子供達に伝え広めなければと思い、現在は市から要請のあった「浦添市放課後子ども教室」で数人教えております。しかし経費の不足分はすべて自費となり運営は誠に苦しいものになっております。

文化庁「伝統音楽普及促進支援事業」実施報告

北九州支部知啓会　代表　東島啓子

1. 応募すべきか

文化庁募集要項を読んで、応募すべきか迷った。北九州支部知啓会という小さな組織でこの大規模な事業を実行できるのか？人的、時間的労力が大きく、忙殺されるという危惧があった。一方、使命感が心に訴える。今まで様々な小中学校でお箏の授業を行ってきたが、子ども達に伝統音楽を伝えていくには学校の先生方への指導が必至と公言していた。ここで私達が逃げては日頃の言動と反する。また、将来的に教育委員会との連携は必要である。

2. 書類提出

募集締め切りまで約1カ月。協力体制を構築するため奔走。今まで関わってきた学校の先生方や、人脈を辿ることで、少しずつ道が開けていった。また地元の大学HPから准教授の先生を探して訪問し、助言者になっていただいた。私達自身も暗中模索で、時には的外れもあったが諦めなかった。「NPO」「文化庁」という肩書を利用して私達の実績を伝え、活動を行った。企業の社長、高専学長、大学教授など、様々な方が趣旨に賛同して下さった。NPO本部の先生も寝る間も惜しんで書類準備に協力して下さった。応募すべきか最初は迷っていたが後には退けなくなったのが事実だ。締め切りぎりぎりに書類を郵送した。

3. 採択

内示が出たのが事業実施予定日の約1週間前。喜ぶ間もない。講習会の参加者募集、会場手配、学校との連絡。採択内示が出るまで動きがとれなかったため準備不足で、様々な支障があった。しかし、予定通り無事4か所で事業を行えることとなった。合同研究事業は小学校で2校、北九州市中学校音楽教育研究会、福岡県小学校音楽教育研究会。コーディネーター事業は同小学校の保護者、地域の方々を対象とした。時間外に生徒を含めた鑑賞会も開いた。小規模ではあったが、参加者はほとんど満足してくださった。

4. 事業実施の効果

「文化庁」「教育委員会」「大学」「NPO」という肩書は予想以上に強力だ。今回はさらに「伝統音楽普及促進支援」という明確な趣旨があったので賛同を得やすかった。だから大いに活用すべきだ。今までは依頼を受けての活動が中心だった。しかし文化庁はHP上で断言している。「今や継承することが危機的な状況になっています。このままでは，気がついたときには消滅している可能性もあります」と。

今回の事業は出発時極めて困難と思われたが諦めずに取り組んだことで状況が好転した。運が味方したのも確かだ。だが、それは一夜にして得たものではなく、長年かけて労を惜しまず学校側にも協力してきたからだと思う。結局、日頃が大事だと感じた。たくさんの種をまき、少しずつ温めていかなければいけない。この事業が一学校の先生だけでなく、保護者、地域へとさらに広がっていってほしい。ただのお箏体験事業ではなく、次世代に伝統音楽を伝え継承者を増やし育てる、という使命を共に果たしていきたい。今は前進のみ。多くの方が応援して下さっている。全国18団体の内の一つに採択された誇りと責任を持って、必ず成功に結び付けたい。

伝統音楽普及促進支援事業　（文化庁HPより抜粋）

●合同研究事業
楽器演奏及び歌唱を学校の授業で教えるために必要な指導方法について，実演家，教員等が合同で行う研究会，講習会，成果発表会。

●コーディネーター支援事業
学校の授業で行う場合に必要となる外部講師との調整，諸準備等を実質的に行う調整者（コーディネーター）を育成するための研修会。

●教材作成事業
学校の授業で使用する参考書，教則本等を作成するために行う検討会及び作成。

～日野原重明先生をお招きしての～

熊本県菊池支部アンサンブル渡里夢　代表　渡　雪美

平成23年10月14日

ねんりんピック熊本大会の協賛行事で「新老人の会」熊本支部の会員によるジョン万次郎の一生を描いた「太平洋に架ける虹」というタイトルの舞台劇があり、私はその効果音楽を担当しました。小学生から満100歳の聖路加国際病院長の日野原重明先生をお招きての、迫真の演技は超満員の会場の中、本当に素晴らしく感動的な舞台となりました。箏・十七絃・尺八・シンセサイザーのアンサンブルやソロで作曲・編曲・CD作成などメンバーで試行錯誤し、その任を気持ちよく果たすことができました。

聖路加国際病院長の日野原重明先生と
崇城大学市民会館 にて

来年に向けて思うこと・・・

代表理事　田村拓男

H23,6,18 調布市文化会館たづくりにて

たより18号の発刊を嬉しく思います。わがNPOには41（個人・団体）もの賛助会員が在籍、そのうち34の支部が沖縄をはじめ新潟・山形・福島にいたる全国で形成されていることが活動の幅を広げています。福島支部への救援に逸早く立ち上がったことは多くの皆さんを勇気付けました。全国は一つ、音楽を通じて社会に尽くす思いやりを持った音楽団体NPOとして来年も大いに頑張っていきたいと思います。

来年、8回目を迎える夏恒例の合奏講習会は、富士山を目の前に仰ぐ絶景の『富士Calmカーム』（山梨県富士吉田市新屋1400）で開催されます。

毎年のように尺八の藤原道山さんが参加してくださっていることはありがたいことです。参加者の皆さんの協調の“わ”が広がり、合奏演奏のレベルアップには目覚しいものがあります。お互いに健康に気をつけて、明るく元気に頑張りましょう。

四季変幻・富士山を一望できる絶景の宿♪

2012年の合宿講習会は、山梨県富士吉田。ロビーに広がる大パノラマ・霊峰富士は、時を忘れるほど雄大で美しく、時間の経過とともに様々な表情をみせてくれます。大自然と緑のそよ風を感じながら思う存分、日本の音楽を楽しむことができる講習会となりそうです。今回はたくさんある講習会場を活用し、四季折々の童謡メドレー（福嶋頼秀編曲）のほか、藤原道山氏による『春の海』の指導、NPO役員による講習など内容も充実もりだくさんです。霊峰富士を眺めながらの楽しく充実したひとときを計画しています。

実行委員会　小林千恵子

※22年度決算報告

自H22,4,1～ 至H23,3,31	
科目	決算額
【経常収入の部】	
会費収入	1,108,000
事業収入	3,881,300
寄付収入	147,668
雑費収入	5,437
経常収入合計	5,142,405
【経常支出の部】	
事業費	4,127,736
管理費	1,336,378
当期収支差額	△321,709
経常支出合計	5,142,405

※平成22年度寄付金明細

坂本恭子	50,000円
沖田寛江	26,668円
渡辺泰子	70,000円
石森康雄	1,000円

☆賛助会員のご紹介　（NPOへのご支援誠にありがとうございます!　お問い合わせ　TEL&FAX　03-5771-8128　NPO事務局）

山形県	彩音会 代表 菅原綾子 東田川郡 TEL:0235-66-2188	静岡県	箏曲妙の会 代表　佐野妙子 富士宮市 TEL:0544-58-0571	東京都	夢の会 代表 田代せつ子 調布市 TEL:03-3300-5773	東京都	桐の会 仲林光子 中央区 TEL:03-3688-8164	広島県	いちえの会 代表 沖田寛江 神石郡 TEL:08478-5-4711
	スミ井邦楽器店 代表 墨井富士男 鶴岡市 TEL:0235-22-7685	埼玉県	日本文化体験の会 代表　戸塚順子 さいたま市 TEL:048-758-1695		平成尺八塾 代表　門傳良男 調布市 TEL:042-486-4472		夏音会 代表　小笠原夏美 町田市 042-779-4147	山口県	箏友会 代表　松崎妙子 下関市 TEL:0832-41-1315
新潟県	理音会 代表　高橋理香 加茂市 TEL:0256-52-2555		(学)小牧幼稚園 園長　小林牧江 越谷市 TEL:048-985-4890		邦友会琴音楽教室 代表　石森康雄 調布市 TEL:042-483-3767		明鏡和楽器 代表　渡辺譲 墨田区 TEL:03-3623-6349	福岡県	知啓会 代表　東島啓子 北九州市 TEL:093-641-5587
	箏曲翔の会 代表　坂田翔祐 新発田市 0254-24-1112		(株)サトウ楽器 代表　佐藤松夫 春日部市 TEL:048-754-6897		みなの会 代表　原田眞樹子 調布市 TEL:042-485-3379	愛知県	彩楓會 代表　佐藤友相 名古屋市 TEL:052-705-1124		箏曲かなの会 代表　東島加奈 北九州市 093-230-7211
	中嶋和楽器店 代表　中嶋由直 上越市 TEL:025-525-7519	神奈川県	箏美音会 代表　大江美恵 横浜市 045-754-1002	東京都	音輪の会 代表　駒井孝子 調布市 TEL:042-482-8313		箏曲明由の会 代表　山本明由子 名古屋市 TEL:052-757-3455		(有)福岡あこや 代表　橋本潤三 福岡市 TEL:092-751-3361
福島県	桐音会 代表　後藤札子 須賀川市 TEL:0248-75-4663		宮城野楽器店 代表　白澤功 川崎市 TEL:044-922-3439		桑都の会 代表　小林千恵子 八王子市 TEL:042-679-4920		鳳友会 代表　片岡英子 名古屋市 052-775-7790	熊本県	熊本お琴教室 代表　古川郁代 熊本市 TEL:0963-64-9304
山梨県	花手まりの会 代表 小山令子 北杜市 TEL:0551-35-4322	東京都	箏曲正音会 代表　渡辺正子 狛江市 TEL:03-3480-0845		箏曲恭音会 代表　坂本恭子 品川区 TEL:03-3764-0673	大阪府	箏糸会 代表　今村慶子 和泉市 TEL:0725-54-2871		アンサンブル渡里夢 代表　渡　雪美 菊池市 TEL:0968-38-2116
	山形屋琴三絃店 代表 日原仁 甲府市 TEL:055-252-2110		箏曲幸音会 代表　木村幸子 狛江市 TEL:03-3488-3606		箏曲あさの会 代表　望月亜紗子 調布市 03-5313-1188	兵庫県	箏曲梛の会 代表 鈴木晴梛 加古川市 TEL:0794-38-0216	沖縄県	峰の会 代表　下地華峰 浦添市 098-877-9500
東京都	千代田第一工業株式会社会長　鈴木達雄　狛江市　03-3488-4211（代）								